

## 会報みみはら

2014年10月 1 日発行

第24号

同仁会報編集委員会 〒590-0824 堺市堺区老松町2丁58-1 TEL 072(244)7260 FAX 072(247)0165 URL http://www.mimihara.or.jp (同仁会HP)



運動の成功めざす集い』が、開催

館にて『堺・介護1万人アピール 8月22日(金)、堺総合福祉会

### 介護1万人アピール 運動の成功めざす集い

者は50名。講演の内容は、「要支

介護事業所や他団体など、参加

ドラインについて」 学習しまし

氏を講師に招き、「総合事業ガイ されました。大阪社保協・日下部

どが運営するヘルパーやデイサー され、各自治体でボランティアな 援の方が介護保険サービスから外 容」で、①専門職の配置されない ビス事業に移行されるという内 ービスで質の低下の問題、 · ② 事

のかを知ることを通じて、「介護

詳細は「とも3面」に掲載。

地域の中で、

何が起こっている

いと、講演会を企画しました。友 難民」をつくらない運動を広げた

## 30度以上が63%

室温36度以上が16件 36℃以上 6% 26℃以下 34℃~35℃台 27℃~29℃台 30% 30℃~32℃±

調査期間 2014年7月14日(月)~8月10日(日) 総サンプル数:249件

> ンを設置していない、つけていな ました。経済的に困難で、エアコ 中症の危険がある方が多数おられ

い方も24件おられ、背景に潜む貧

困を感じずにはおれません。

医療・介護事業所を集めて熱中症 トや、うちわなどグッズの配布

目分で衣服や室温の調整ができな

認知症の疾患が見られる方は、



熱中症調査へ出発するスタッフ

かったり、熱中症や脱水症状が起

の引き上げや、低所得者の熱中症 や診療所の職員等20名が参加し、 調査データをもとに、生活保護費 で深刻な実態をもとに、8月29日 大阪府との懇談会を行いました。 (金) には大阪民医連の介護職員 (訪問など) を府として自治

ができた」との感想が寄せられま きがとれない状態だった」などの 深刻な報告も寄せられています。 いで歩けない状態で緊急時、身動 め とのできなかったことを知ること を見ることで「病院では感じるこ 者様の在宅での様子、住環境など 調査に参加した職員からは、患 玄関の入り口は、 名前呼んでも返事なく温度33 や「玄関のカギはあいてい 物がいっぱ

# 深刻な実態訴え

のものを使用とのことで、府とし らず、配布資料などは主に環境省 ことでしたが、予算化はされてお 対策の学習会を行っている、との

ての対応は不十分です。

調査であきらかになったリアル 大阪府とこん談

プローチが必要で、しかもまめに

水分摂取を促すなど、積極的なア

熱中症を予防するには、

訪問し

と感じています。私たち民医連な

一部の医療機関だけの努力で

訪問するなど、マンパワーが必要

は限界があり、大阪府や市町村

が、責任持った対応を講じる必要

利擁護、

介護予防アセスメ

住む高齢者の総合相談、権

しています。この圏域内に

性を強く感じました。

命の危険につながる場合もあるた きている事に気づかずにいる。 独居で認知症の方は注意が必

件となりました。同仁会の調査で

室温30度以上の方が157件 36度以上の方も16件と、熱

ちかく上回る、過去最高の249 会では昨年の164件を100件 連全体で約900件実施し、同仁

今年の熱中症調査は、大阪民医

の注意喚起や市町村にパンフレッ 大阪府との懇談 て、インタ 対策とし した。 望をあげま ーネットで 大阪府は

い、など要

体へ働きか

けてほし

# 介護難民」をつくらない運動を広げたい の会との共催ですが、自治会の方 にもご協力を頂きました。

されてきます。今、堺市で65歳以 業運営を継続していく為に必要な により、サービス基盤整備が左右 上の人は約20万人(3人に1人が が山積みです。 報酬が低いとされる問題など課題 今後は各自治体の取り組む姿勢

をすすめていきましょう。 ちづくりをめざして、『堺・介護 1万人アピール運動』の取り組み ず、安心して暮らしていける、 今後も「介護難民」をつくら

65歳以上)の高齢化社会になりま

6

わたる業務を担って

**沽動への支援など、多岐に** 

ント、高齢者を支える地域

ま

### こんに方は! 事業所だより います。 圏域内には法人内の 事業所は1カ所も無 開設から早2年半。 2012年4月の



住民の方への認知症予防啓発

改悪が待ち受けています。 は?」と日々悩みながら業務 知名度を高めつつあります。 止念場に立たされることにな を進めています。 開設4年目 にが、少しずつ圏域の中での 「住民のためのセンター」と て機能しきれるかどうかの 民医連らしい包括とは?」 入る来年4月には介護保険 高齢者の人権を守るに 新しい土地での出発でし

っぴん4人姉妹(?)」とし **そ」。職員4人、「津久野のべ** 何があっても「愛あればこ

て元気にがんばります。

を受け、 家原寺・向丘校区)を担当 ターとは、堺市からの委託 ーです。地域包括支援セン (上野芝・津久野・平岡・ 当センターは大阪民医連 一の地域包括支援センタ 西区の第3圏域 がりを大切に



小学校での認知症を考える授業

### 西第3地域包括支援センタ



堺市西区津久野町1丁5-8 〒593-8322 アーバンフォレスト103号

072-260-5022 TEL **FAX** 072-260-5033